

平成 17 年度事業報告書

平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 遠野 山・里・暮らし ネットワーク

1 事業の成果

設立第 3 年度の平成 17 年度は、主体的、計画的な活動を行なうこと、関連組織および各クラスターと緊密に連携すること、経済的に自立した運営への道筋づくりをすることを事業実施方針として、特定非営利活動に関し 6 事業、その他の事業 (*) に関し 5 事業を実施した。

今年度の成果としては、特定非営利活動に関しては、情報発信面ではメルマガという形式での情報提供のスタイルが確立したこと、遠野のグリーンツーリズムのスタイルとして「民泊(農泊)」という受け皿のグループが誕生したこと、伝統(茅葺き)家屋保存には欠かせない茅場の確保や茅の育成が始まったことなどがあげられる。

その他の事業においては、東北ツーリズム大学ツーリズム・マネジメント学科を前年度に引き続き 4 回開催するとともに、その流れのなかで東北他県に東北ツーリズム大学が開催された(3ヶ所)。

またドライビングスクールとの連携事業においては、当初目標 140 人を 51 人上回る 191 人の合宿入校生があり、収入についても当初目標 1,260 千円に対し、649 千円上回る 1,909 千円であった。

* (事業計画では「収益事業」と分類していたが、認証機関(岩手県)の指導もあり(「改正 NPO 法 5 条 1 項」に基づく)事業報告では「その他の事業」とする)。

1 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①遠野市におけるワーキングホリデー・ネットワーク構築による農村地域社会の活性化	トヨタ財団の助成を受け、常駐スタッフの確保によって、ワーキングホリデーに関する事務局機能を確立しコーディネート機能を充実すると共に、データの管理を行なった。またメルマガの定期的発行等によるワーホリ情報の外部への発信を行なった。	通年	遠野市内	事務局長および専任スタッフほか会員 6 人	受入農家数 10 軒、ワーキングホリデー参加者 74 人(213 人日)	1,089
②ツーリズム型交流推進事業	農泊受入希望者への説明を地区別に実施するとともに	通年	遠野市内	会長・副会長・理事・会	遠野民泊協会登録会員数 63 人	2,340

	講習会や研修会を通して受入民家を育成する事業を行った。また民泊を推進する組織として「遠野民泊協会」を設立した。ホームページ、メルマガを通して、交流情報・地域資源情報・物産情報等を発信した。			員事務局等 9人	(設立総会時(2月28日))	
③クラスター組織等との連携強化	各クラスター組織、関係機関、団体との連携を図り、多様な交流を促進した。 「伝統家屋保存事業」(ア)では、遠野ふるさと村周辺に茅場を確保するとともに、地ごしらえ、茅株の移植、管理、育成を行なった。 (イ) (ウ)の武蔵野交流関係では、行政とともに民泊受け入れ世帯を発掘した。 (エ)に関しては、研究会の会合に出席し、互いに情報交換を行なった。	通年	ア 伝統(茅葺き)家屋保存事業 イ 武蔵野市・親子自然体験 ウ ふるさと学校体験留学 エ 遠野郷地域づくり研究会	(ア) 57人 日 (イ～エ) 会長ほか事務局 2人	(ア)遠野市民 (イ)受け入れ農家 23軒 (ウ)受け入れ農家 3軒	1,227
④定常的な情報発信	会員を対象としたニューズレターの発行、ならびに外部に向けたメルマガの発行およびホームページの更新によって(②事業の情報に加えて)東北ツア大情報、他地域(国外を含む)の情報、イベント案内、リンク情報などの情報発信を定常的に行なった。	通年	ア ニューズレターの発行 3回 イ ホームページ(ブログを含む)の更新(週2回以上) ウ メルマガによる各種情報の発信 (月2回)	理事 3人、事務局 3人	ア 山里ネット 会員 70名 イ 不特定多数(アクセス数約 7000) ウ 購読者約 150名	0
⑤農村民泊推進事業(民泊実践者研修企画)	民泊を推進するにあたって、各先進地への研修を企画し、民泊受け入れ実践者	10月～3月	北海道および東北各県(秋田県、宮城県、福島県)	事務局 3人、会員 2人	市内山里ネット 会員および民泊実施希望者等延	677

	および希望者を募り、研修を実施した。		計 6 回実施		べ 26 人	
⑥農村民泊仲介	遠野市と武蔵野市が行なう「武蔵野市親子自然ふれあい体験」事業において、宿泊先農家（農村民泊）についての仲介を行なった。	8 月	遠野市内	理事・事務局 3 名	受入れ農家 23 軒	88

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	収入・支出額 (千円)
①東北ツーリズム 大学開催事業	東北ツーリズム大学ツーリズムマネジメント学科を年 4 回開催した(付記: 東北各地域のツー大キャンパス開校に対して支援を行なった(3ヶ所))	8 月、10 月 1 月、3 月	たかむろ水光園 および遠野ふるさと村を中心とする市内	事務局・理事・ 会員等 15 人	収入 2,030 支出 2,040 繰入額 0
②遠野ドライビング スクール連携事業	合宿参加生の宿泊場所の手配、農業体験や各種体験の案内と手配等を行なった。新企画のトライアルとして大学馬術部を対象とする「馬三昧企画」を 9 月に実施した。合宿入校生 191 人。	通年	市内宿泊施設、ドライビングスクール、農家、各種施設	事務局等 4 人	収入 1,909 支出 349 繰入額 1,560
③遠野郷への新規 就農、定住促進事業	遠野郷への定住希望者に対し、物件を紹介した。	6 月	松崎	1 人	収入 50 支出 0 繰入額 50
④自主企画交流事業	クラスターのひとつ「あやおり夢を咲かせ る女性の会」との共同企画として「第 5 回いわてナベナベサミット」および「東北どぶろく大会」「町屋のひなまつり」をジョイントさせたツアーを実施した。参加者 1 名。	2 月	たかむろ水光園 遠野中心市街地	事務局 3 人 (参加費用は直接夢を咲かせる女性の会へ)	収入 0 支出 0 繰入額 0

⑤NPO入門・初級講座	岩手県からの委託事業として、遠野地方振興局および釜石地方振興局管内のNPO関連団体もしくは個人を対象として、NPOおよびNPO法人に関する初級講座を4回にわたって開催した。	9月、10月	遠野地方振興局 会議室	事務局3人、会 員2人	収入 150 支出 150
-------------	--	--------	----------------	----------------	------------------